

シリーズ  
地域医療の明日を考える〈4〉

阿南健康づくりセンター  
(あななん健康館)

阿南医療センター新棟  
(建設中)

# 阿南医療センター工事の進捗状況

## ～平成31年春の開院をめざして～

「阿南医療センター」完成後の周辺パース図



建物を支える基礎となる部分にコンクリートを流し込みます。コンクリートは1日約200m<sup>3</sup>(コンクリートミキサー車約50台分)

(写真はJA徳島厚生連提供・6月1日撮影)  
今月号では、医療センターの建設工事のようすを紹介します。

徳島県厚生農業協同組合連合会(JA徳島厚生連)が施設等を整備し、運営をする「阿南医療センター」は、平成29年4月から新棟の建築工事に取り掛かり、順調に工事が進められています。

医療センターは、現在の阿南中央病院(耐震化済)の東側に新たに鉄骨造り6階建ての新棟の建設を行い、県南部の拠点病院として、また災害拠点病院としての機能が果たせるよう整備します。

現在の進捗状況は、新棟の基礎工事と免震装置の据付を行っており、7月中旬には、地上部分に鉄骨を立ち上げ、2カ月後には鉄骨の枠組みが完成することです。



建物の基礎となる部分のようすです。鉄筋組立が完了し、型枠を組んでいます。このあと免震装置の据付を行います。



新棟の建物面積が広いので、中央部分には工事車両の乗り入れ台を構築しています。120トンのクローラークレーンも乗り入れ可能で、資材や重機を必要な場所に移動させることもできます。

今回は、医療センター新棟建屋工事などのようすを紹介します